

MARUYOSHI SUPER REPORT

第61期 中間報告書

2020年3月1日 ▶ 2020年8月31日

MARUYOSHI CENTER

株主の皆さまへ

地域の皆さまの食生活をより豊かに、楽しく、便利にする ライフスタイル提案型スーパーマーケットを目指します。

Top Message



代表取締役社長

佐竹 克彦

株主の皆さまには、日頃より
格別のご支援をたまわり、誠に
有難く厚く御礼申しあげます。

ここに、当社グループ第61期
第2四半期連結累計期間(2020
年3月1日から2020年8月31日
まで)の事業の概要と決算につ
きましてご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間(2020年3月1日~2020年8月31日)におけるわが国の経済は、雇用環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな景気回復基調でしたが、消費増税による個人消費の落ち込みや新型コロナウイルス感染症の世界的な流行も加わり、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

小売業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大抑止のため、外出自粛要請やテレワークの推進等により、お客様の購買行動の変化による内食需要への対応、店舗における感染拡大防止策の実施等、求められるものはめまぐるしく変化しております。また、労働需要の逼迫に加え人件費関連コストの増加、さらに、企業の統合・業界再編への動きがさらに強まっており、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社は基本方針を「マルヨシセンターらしさの実現」とし、経営理念である「健康とおいしさ」のキーワードに「美容」を加え、食と美をテーマとした当社独自の商品(お弁当・惣菜類等)を開発するとともに、食の簡便化、即食ニーズの高まりによる中食市場の取り込みに、また、基本の徹底「挨拶」「接客・サービス」「鮮度管理・クリンリネス」「品切れさせない」を行動の基本とし、地域のお客様に喜んでいただけるように取り組んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策については、店舗では、お客様に対するソーシャルディスタンスの確保、設備の消毒・清掃の強化、従業員のマスク着用、毎日の検温チェック等、お客様および従業員の安全と健康を最優先に取り組んでおります。

このような取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は205億21百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益は5億97百万円(前年同期は54百万円の営業損失)、経常利益は5億76百万円(前年同期は78百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億80百万円(前年同期は17百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。





2020年11月

マルヨシセンターの新型コロナウイルス感染症予防対策。

マルヨシセンターでは、お客様と従業員を新型コロナウイルス感染から守るために、さまざまな予防対策を実施しています。

お客様へ

当店では、お客様・従業員の安全を最優先に、以下のような感染予防対策を行っております。

- | | | |
|-----|---|---|
| 売場 | ● 出入口の消毒液の設置 (2/20~実施) |  |
| | ● 惣菜・ベーカリーのばら売り販売の中止 (2/25~実施) | |
| | ● 青果・海産物のほかか売りの中止 (3/3~実施) | |
| レジ | ● 試食提供の中止 (2/20~実施) |  |
| | ● レジ従業員のマスク着用 (2/28~実施) | |
| | ● 精算機・サッカー台の等への消毒液の設置 (2/25~実施) | |
| 設備 | ● レジの空間除菌剤の設置 (2/28~実施) |  |
| | ● レジ会計待機時にスペースを開けるマークを表示 (4/14~実施) | |
| | ● アルカリイオン水・製氷機(氷サービス)の中止 (3/3~実施) | |
| | ● コーヒーミルの使用中止 (3/3~実施) | |
| | ● イートインコーナーの閉鎖 (3/3~実施) | |
| | ● 電子レンジの使用中止 (3/3~実施) | |
| | ● カップ自販機の使用中止 (3/3~実施) | |
| | ● トイレ内ハンドドライヤーの使用中止 (3/3~実施) | |
| | ● トイレ外に消毒液を設置 (3/3~実施) | |
| | ● 全従業員のマスク着用 (1/31~実施) | |
| 従業員 | ● 全従業員の消毒・検温を含む毎日の健康チェックの実施 (2/21~実施) |  |
| | ● 従業員及び同居者の県外から及び県外への帰省等移動者の確認・原則として14日間の自宅待機措置 (2/26~実施) | |
| | ● お客様とレジ従業員の間にアクリル板を設置 (4/14~実施) | |
| | ● レジ従業員の手袋の着用 (4/17~実施) | |

今後、更なる混雑緩和の取り組みを行うべく調整中です。

マルヨシセンター

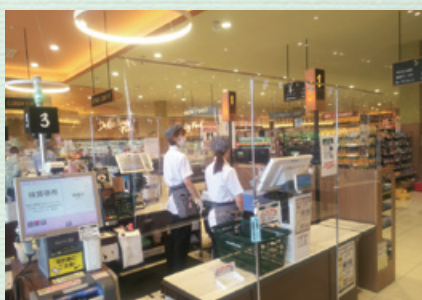


店頭に自動手指消毒機の噴霧器を設置。



店内の複数箇所に手指消毒液を設置。

レジ会計待機時のソーシャルディスタンスの確保。



レジに飛沫感染予防シールドの設置。



ベーカリーパンの他、惣菜・青果物の「ほかか売り」の中止。

店内で新鮮なお魚をおいしく調理した「魚屋さんのお惣菜」を始めました。

毎日、海産物部門が仕入れた選りすぐりのお魚を、おいしく調理してお客様にお届けします。



お魚のお惣菜

「さわら味噌焼き」や「焼き塩さば」、「銀鮭の塩焼き」など、ヘルシーなお魚のお惣菜を取り揃えています。



お魚のお弁当

「焼き塩さば弁当」や「さわら味噌焼き弁当」など、店内手作りのお魚のお弁当もご用意しています。



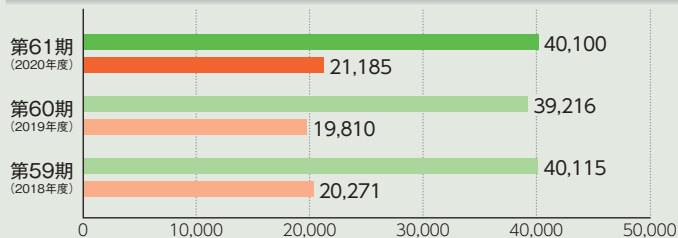
財務ハイライト(連結)

■ 通期 ■ 第2四半期累計



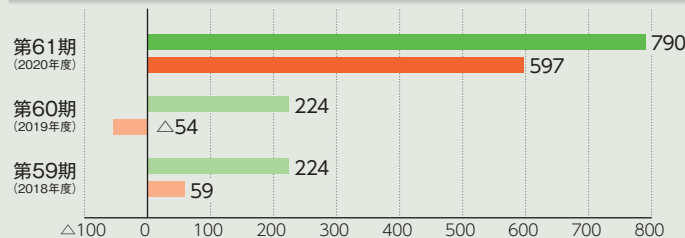
営業収益

(単位: 百万円)



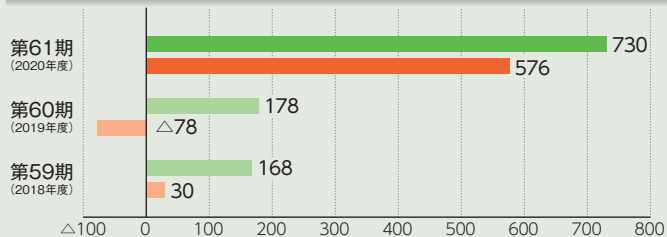
営業利益 (△営業損失)

(単位: 百万円)



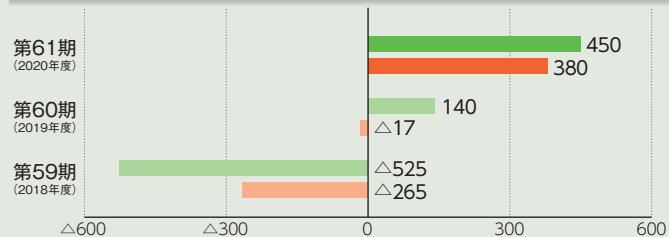
経常利益 (△経常損失)

(単位: 百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(△純損失)

(単位: 百万円)



(注) 第61期通期については、予想数値であります。

連結財務諸表(要約)

第2四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

科目	当第2四半期連結会計期末 (2020年8月31日現在)	前期末 (2020年2月29日現在)
資産の部		
流動資産	3,527,824	3,576,698
固定資産	14,044,326	14,083,996
有形固定資産	11,704,390	11,808,486
無形固定資産	514,455	535,381
投資その他の資産	1,825,480	1,740,128
繰延資産	5,009	6,114
資産合計	17,577,161	17,666,809
負債の部		
流動負債	6,818,117	7,152,160
固定負債	8,330,790	8,461,812
負債合計	15,148,907	15,613,973
純資産の部		
株主資本	2,286,656	1,934,605
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	514,827	514,827
利益剰余金	718,574	366,522
自己株式	△ 24,743	△ 24,743
その他の包括利益累計額	△ 18,730	△ 32,858
その他有価証券評価差額金	△ 22,330	△ 33,555
退職給付に係る調整累計額	3,599	696
非支配株主持分	160,327	151,089
純資産合計	2,428,254	2,052,836
負債純資産合計	17,577,161	17,666,809

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 (2020年3月1日から 2020年8月31日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2019年3月1日から 2019年8月31日まで)
売上高	20,521,154	19,163,798
売上原価	15,357,224	14,502,547
売上総利益	5,163,930	4,661,251
その他営業収入	664,208	646,716
営業総利益	5,828,138	5,307,968
販売費及び一般管理費	5,230,181	5,362,776
営業利益又は営業損失 (△)	597,957	△ 54,807
営業外収益	18,350	20,984
営業外費用	39,706	44,329
経常利益又は経常損失 (△)	576,601	△ 78,152
特別利益	—	179,989
特別損失	1,355	100,613
税金等調整前四半期純利益	575,245	1,223
法人税、住民税及び事業税	184,245	34,571
法人税等調整額	1,705	△ 26,336
四半期純利益又は 四半期純損失 (△)	389,295	△ 7,011
非支配株主に帰属する 四半期純利益	9,195	10,486
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	380,099	△ 17,498

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。



● 株式の状況

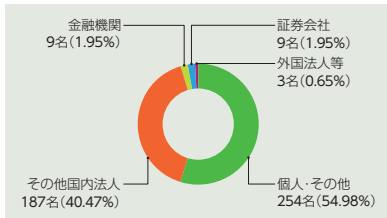
1) 発行可能株式総数	2,175,000株
2) 発行済株式の総数	934,999株
3) 株 主 数	462名

■ 大株主（上位10名）

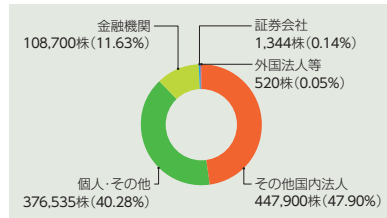
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
株式会社 イズミ	185,200	19.81
佐 竹 睦 子	92,500	9.89
マルヨシセンター取引先持株会	72,800	7.79
有限会社 佐竹興産	49,900	5.34
株式会社 百十四銀行	37,900	4.05
株式会社 阿波銀行	37,900	4.05
マルヨシセンター従業員持株会	27,139	2.90
佐 竹 克 彦	26,000	2.78
ロージー 美 佳	17,000	1.82
黒 田 真由美	12,500	1.34

(注) 持株比率は自己株式（63株）を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況



■ 所有者別株式分布状況



● 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合） （その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
公 告 方 法	電子公告（当社ホームページに掲載） http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上 場 取 引 所 市 場	東京証券取引所 市場第二部

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

環境方針

- ① 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
- ② 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
- ③ 環境保全のために必要な改善の継続と汚染の予防に努めます。
- ④ この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
- ⑤ この方針は、社内外全般に公表します。

● 会社概要

社 名	株式会社マルヨシセンター
設 立	1961年3月
本店の所在地	香川県高松市国分寺町国分367番地1
資 本 金	1,077,998千円
事 業 内 容	スーパーマーケットおよびレストラン
店 舗 数	スーパーマーケット37店舗 レストラン1店舗
従 業 員 数	443名 (ほか、パートタイマー1,182名[8時間換算])

● 取締役・監査役

代表取締役社長	さ 佐	たけ 竹	かつ 克	ひこ 彦
取締役副社長	伊	とう 東	えい 栄	し 治
取締役副社長	か 加	とう 藤	ひろ 宏	みち 道
取 締 役	お 小	がさ 笠	わら 原	まさ 将
取 締 役	おお 大	した 下	ひで 秀	き 樹
常 任 監 査 役	た 多	だ 田	よし 好	かつ 克
監 査 役	い がら	し 嵐	まさ 正	あき 昭
監 査 役	かわ 川	ひがし 東	しょう 祥	じ 次

(注) 大下秀樹は社外取締役、五十嵐正昭および川東祥次は社外監査役であります。

● 会計監査人

太陽有限責任監査法人

マルヨシセンターホームページ

マルヨシセンターに関する情報は、
ホームページでご覧いただけます。

http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/

